

世界のデング熱流行状況(更新 39)

2010年10月18日 ProMED 情報

(1)世界[BBC NEWS]

世界のデング熱患者数は、過去10年間で2倍以上に増加しています。西太平洋地域のいくつかの国で患者数が増加していることは、厳しい対策が遅れていることを示しています。世界の人口の40%はデング熱感染のリスクがあり、その多くはアジア太平洋地域に住んでいます。25億人のうち70%以上はアジア太平洋の国々に住んでいます。毎年、50万人が入院し、最も死亡しているのは子供です。

(2)パキスタン[The Express Tribune,International Herald Tribune]

保健省によると、疑い患者2,000名が報告され、このうち1,000名が国立感染症研究所(NIH)での検査で陽性と診断されました。

(3)プエルトリコ[elnuevodia]

米国CDCによると、38週(9月17~23日)に、患者757名が報告されました。前週と比較して減少していますが、患者数は流行の閾値を超えており、流行が続いていることを示しています。死亡患者27名も確認されました。

(4)パラグアイ[Ultima Hora]

デング熱の流行が止まりません。保健省によると、寒い6~9月の間に通常みられる患者の減少が発表できませんでした。2009~2010年のデング熱の流行で、20,000名以上が感染しました。

(5)その他の国々

マレーシアでは、1月~10月2日までに患者37,419名が報告されました。昨年の同期は32,008名で17%の増加です。死亡患者117名が報告されています。

フィリピン(ダバオ・オリエンタル州)では、1月~10月8日までに患者2,369名が報告されました。Caraga地域では死亡患者8名が報告されました。

台湾では、10月3日の週に患者111名が報告されました。これは1週間としては最も多い患者数です。患者のほとんどが台湾南部からです。デングウイルスは1~4型のすべてが出現しました。

ネパール、パルサ Parsa 郡ビルガンジ Birgunj で、患者8名が報告されました。

インド、デリーでは、10月12日までに患者4,244名と死亡患者7名が報告されました。

タミール・ナドゥ Tamil Nadu 州では、1~9月までに患者986名が報告されました。

パキスタン、ラホールでは、10月13日に患者50名以上が確定診断されました。パンジャブ Punjab 国立公衆衛生院では、患者37名が確定診断されました。

オーストラリア、北クイーンズランド州タウンズビル Townsville では、1月から患者13名が報告されました。

バルバドスでは、死亡患者3名を含む患者321名が確定診断されました。7月までに患者872名が報告されました。

マルティニーク島では、2月以来、患者619名と死亡患者16名を含む疑い患者約41,200名が報告されました。

メキシコでは、タマウリパス Tamaulipas 州で患者365名、ヌエボ・レオン Nuevo Leon 州で患者800名、およびベラクルス Veracruz 州で患者500名が発生しました。

ブラジル、パラナ州ではデング熱患者31,835名、デング出血熱患者56名、デング熱合併症患者94名、死亡患者8名が報告されました。

マト・グロソ州では、1月~10月14日までに患者42,218名、そのうち重症患者900名が報告されました。また死亡患者60名のうち50名が確定診断され、10名は調査中です。

ゴイアス州では、10月9日までに患者98,653名が報告されました。そのうち死亡患者が65名で、合併症による者が39名、デング出血熱による者が26名でした。